

2007年4月11日

業界最高水準、92%の高効率DC/DCパワーモジュール

～ ハーフブリックで450W、基地局用送信アンプのトレンドデバイスに対応～

標準電源最大手のデンセイ・ラムダ株式会社(本社:東京都品川区 代表取締役社長:鈴木武夫)は、業界最高水準の効率(92%)をもつ DC/DC パワーモジュール「PAH450S48 シリーズ」を2007年4月18日より受注開始します。通信機器メーカーを対象に「TDK-Lambda」ブランド製品として全世界で販売し、3年後には、売上高3億円を目指します。

「PAH450S48 シリーズ」は業界標準のハーフブリックサイズで450Wの高出力電力を実現した、通信パワーアンプ用DC/DCパワーモジュールです。効率は同サイズの当社従来製品と比べ3%向上し、業界最高水準の92%を実現、電力密度も最大164.8W/in³まで高めました。実装面積は、従来製品の2分の1程度となります。出力電圧は、既存のアンプ素子 LDMOSデバイスの駆動用(28V)に加え、通信業界で注目されている窒化ガリウム(GaN)デバイスの駆動用(48V)の2種類をラインアップしました。

第3世代以降の携帯電話では、高速通信とトラフィックの増大への対応がますます重要になっており、携帯電話基地局の送信アンプには、小型化/高効率化が求められています。これを実現可能にする化合物半導体として注目されているのが窒化ガリウム(GaN)であり、駆動用電源が求められてきています。

本製品は、「TECHNO-FRONIER 2007 電源システム展」(4/18～20)にて展示します。

【取材に関するお問い合わせ】

デンセイ・ラムダ株式会社 広報グループ(担当:三浦)

TEL: 03-3447-7677

【製品に関するお問い合わせ】

デンセイ・ラムダ カスタマーサポートダイヤル

フリーダイヤル 0120-507-039

(平日 9:00～12:00、13:00～17:00 土日祝祭日を除く)

「PAH450S48 シリーズ」概要

- シ リ ーズ 名 : 「PAH450S48 シリーズ」
- 製 品 区 分 : DC/DC パワーモジュール
- 仕 様 概 要 :

仕様規格・単位		型名	PAH450S48-28	PAH450S48-48
定格出力電圧	VDC		28	48
最大出力電流	A		16	9.4
最大出力電力	W		448	451.2
入力電圧範囲	VDC		36 ~ 76	
出力電圧可変範囲	%		-40 ~ +18	-40 ~ +20
効率 (typ)	%		92	
機能	-		リモートセンシング、リモート ON/OFF、過電流保護、過電圧保護、過熱保護	
動作周囲温度	-		-40 ~ +100 (ベースプレート温度) 周囲温度: -40 以上	
冷却方式	-		コンダクション・クーリング	
耐電圧	-		入力 - ベースプレート間: 1.5kVDC 1 分間、入力 - 出力間: 1.5kVDC 1 分間、 出力 - ベースプレート間: 500VDC 1 分間	
サイズ(W×H×D)	mm		61×12.7×57.9	
標準価格	円		18,000(標準タイプ)	

- 受 注 開 始 日 : 2007 年 4 月 18 日 (水)
- 売 上 目 標 : 3 年 後 3 億 円 (ラムダグループ全体・両シリーズ合計)

「PAH450S48 シリーズ」製品外観

